

独立行政法人 日本学術振興会 理事長 殿

採用年度 _____ 受付番号 _____ 氏 名 _____

(自署又は押印)

派遣開始時点の資格(該当するものに○) _____ (Ⅰ) ・ _____ (Ⅱ)

※資格(Ⅰ)に該当する者のみ「国内所属機関及び資格届(派遣開始手続)」(様式 20)を添付すること。

外国出張計画書

下記のとおり出張計画書を提出し、海外特別研究員の派遣を開始します。

記

1. 事業名：海外特別研究員事業

2. 研究課題名 _____ (※研究課題名は申請時のものと変わらないように記載すること。)

(和文)：_____

(英文)：_____

3. 用務：上記研究実施のため

4. 用務地(派遣先国名)：_____ (_____ 国)

5. 派遣期間：平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ～ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 日間)

6. 往路航空賃： _____ 請求します / 放棄します

7. 日程：様式 3－別紙日程表

(注) ①用務地および派遣先国名については、派遣先受入機関の所在都市名および国名を記入してください。

②派遣期間は、受入承諾書における受入期間と同一である必要があります。すでに届け出た派遣期間に変更が生じる場合は、必ず「派遣開始日届(変更)」(様式 19)を添付してください。

③受入承諾書、往路航空賃見積書、旅程表等を添付してください。なお、往路航空賃の請求の有無については「6. 往路航空賃」欄の「請求します/放棄します」のいずれかに○を付してください。

(様式 3)

(海外特別研究員事業)

採用年度
受付番号
氏名

年 月 日	出 発 地	到 着 地	宿 泊 地	研 究 従 事 機 関 等 及 び 用 務

- (注) ①出発地、到着地、宿泊地には都市名を記入してください。
②旅行期間（日本出国日から帰国日まで）を記入してください。なお、派遣期間の開始日に日本を出発し、派遣期間の終了日に日本に到着するようにしてください。
③航空機による移動の最中に日付が変わる場合は、宿泊地の欄を「機中泊」とし、移動両日を記載してください。
④派遣開始時点で既に用務地に渡航済の場合には出発地欄に「渡航済（往路放棄）」と記入し、また、派遣終了後も派遣先国に滞在する場合には出発地欄に「派遣国に滞在（復路放棄）」と記入してください。

(様式 3－別紙日程表)